

2017年10月13日

一般社団法人日本印刷産業連合会
価値創出委員会

印刷産業の新たな事業承継に向けた教育プログラム
第2回“若手印刷人のためのオープンセミナー”
開催のご案内

一般社団法人日本印刷産業連合会（以下日印産連）は、グランドデザインに基づき印刷産業の価値創出に資する活動の一環として、印刷産業の継承に向けた若手印刷人教育強化のために、昨年に引き続き第2回“若手印刷人のためのオープンセミナー”を開催することになりました。

デジタル化の進展とともに印刷産業の新たな価値創出と次代を担うための事業承継と経営戦略等の研究・考察を行い、経営幹部候補となるべき有望な人材の育成を行います。

つきましては、日印産連会員各団体より経営幹部をめざす候補者（若手3名以上）の参加を募集します。参加希望者は、各団体を通じて申込用紙に記入のうえ、FAXまたはEメールでお申込みください。今年度は、11月の3日間（7日、21日、28日）に分け、業務に支障のないよう日程を配慮しましたので、ふるって応募ください。

~~~~~

（概要）詳細は日印産連ホームページをご確認下さい。

全体テーマ 『印刷産業の経営課題と経営戦略』

■実施概要

・日 程

①2017年11月7日(火)14時～18時（会場：日本プリンティングアカデミー）

②2017年11月21日(火)9時～12時（会場：日本印刷会館2F会議室）

③2017年11月28日(火)9時～12時（会場：日本印刷会館2F会議室）

・募集人数：定員 50名（各団体より3名以上、JPAの学生7名、他10名程度）

・参加費用：無料

・申込期限：2017年11月2日（木）FAX: 03-3553-6079 E-mail: info@jmpi.or.jp

・講習内容

ソーシャルメディアの基本と知識、CSR概論と産連グランドデザイン、環境課題と対策、グリーンプリンティングの理解、技術動向～技能五輪・デジタルプレス、印刷産業の広報戦略、個人情報保護とプライバシーマーク制度、国際動向、印刷産業の地域おこし、印刷産業を魅力ある産業にするための検討

宛先：(一社)日本印刷産業連合会 価値創出委員会行 FAX: 03-3553-6079  
E-mail: info@jfpj.or.jp

2017経営者育成プログラム

## 『第2回 若手印刷人のためのオープンセミナー』参加申込書

【日時】①平成29年11月7日(火) 14時-18時

②平成29年11月21日(火) 9時-12時

③平成29年11月28日(火) 9時-12時

【参加費】無料

【所属団体名】

---

| 氏名 | 会社名・所属部署 | 会社住所 | 連絡先    |  |
|----|----------|------|--------|--|
|    |          | 〒    | TEL    |  |
|    |          |      | FAX    |  |
|    |          |      | E-mail |  |
|    |          | 〒    | TEL    |  |
|    |          |      | FAX    |  |
|    |          |      | E-mail |  |
|    |          | 〒    | TEL    |  |
|    |          |      | FAX    |  |
|    |          |      | E-mail |  |
|    |          | 〒    | TEL    |  |
|    |          |      | FAX    |  |
|    |          |      | E-mail |  |

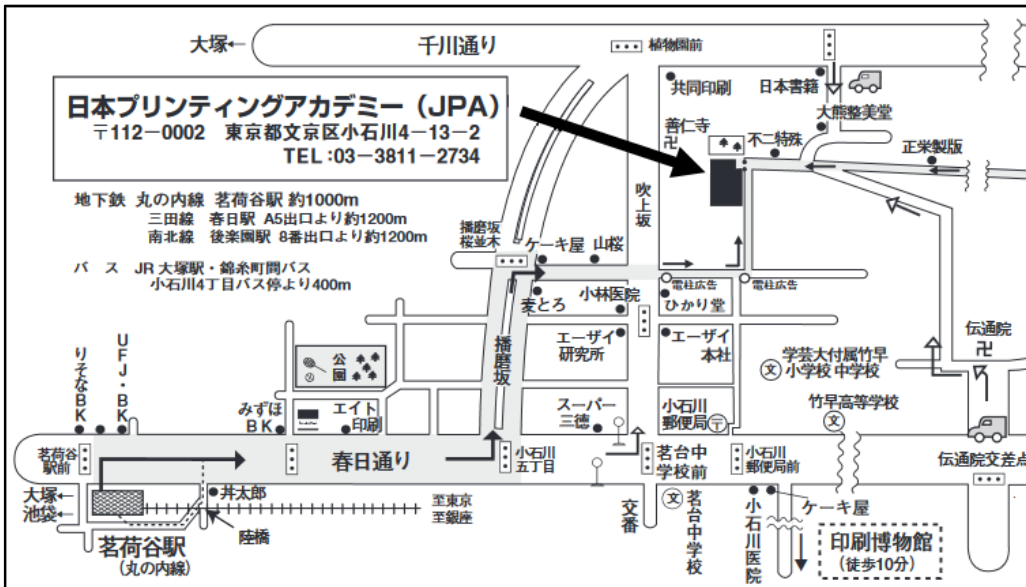
・お預かりしました個人情報は、弊会の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理させていただきます。

・①②③の講座全体を履修する事が基本ですが、やむを得ず個別に履修されて頂く事も可能です。

■ 日程表(概要)

| 開催日         | ①<br>11月7日(火)                      |         | ②<br>11月21日(火)         |    | ③<br>11月28日(火) |    |
|-------------|------------------------------------|---------|------------------------|----|----------------|----|
| 時間          | 14:00~18:00                        |         | 9:00~12:00             |    | 9:00~12:00     |    |
| 場所          | プリンティングアカデミー                       |         | 印刷会館2F会議室              |    | 印刷会館2F会議室      |    |
| 9:00-9:40   | —                                  | —       | CSR概論と日印産連グラ<br>ンドデザイン | 神戸 | 個人情報とプライバシーマーク | 上村 |
| 9:40-10:30  | —                                  | —       | 広報と営業戦略                | 杉村 | 世界の印刷業界の動向     | 石橋 |
| 10:30-12:00 | —                                  | —       | 地域おこしワークショップ           | 大島 | 魅力ある産業にするための検討 | 小野 |
| 14:00-14:30 | はじめに                               | JPA猪股校長 | —                      | —  | —              | —  |
| 14:30-15:20 | ソーシャルメディアの基本と知識<br>〜マーケティングと印刷を繋ぐ〜 | JPA佐藤講師 | —                      | —  | —              | —  |
| 15:30-16:30 | 技能五輪と印刷技術                          | 北嶋      | —                      | —  | —              | —  |
| 16:30-17:20 | 環境課題と対策                            | 石井      | —                      | —  | —              | —  |
| 17:20-18:00 | グリーンプリンティングの理解                     | 殖栗      | —                      | —  | —              | —  |

■ セミナー会場 ① 学校法人日本プリンティングアカデミー 東京都文京区小石川 4-13-2 TEL : 03-3811-2734



問合せ先: 日本印刷産業連合  
会市場調査部大島まで  
TEL:03-3551-6051  
※JPA (日本プリンティング  
アカデミー)へご来校の際は、  
公共交通機関をご利用下さい。

- ◆東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷  
駅より約 1,000m
- ◇都営三田線 春日駅 A5 出口  
より約 1,200m
- ◆東京メトロ丸ノ内線・南北線  
後楽園駅 8番出口より約  
1,200m
- ◇都営バス・都 02 系統 (大塚駅  
前〜錦糸町駅前)「小石川四丁  
目」停留所より 400m

■ セミナー会場 ②③ 日本印刷会館 <https://www.jfpi.or.jp/outline/map/index.html>



住 所 〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 日本印刷会館 8階  
電 話 03-3553-6051 FAX 03-3553-6079 Eメール info@jfpi.or.jp

- 有楽町線 新富町駅から徒歩約 4 分。  
明石町 (月島駅寄り) 方面改札口を利用。5 番出口から左手の交番沿いに進み、最初の信号を左折。
- 日比谷線 八丁堀駅改札から徒歩約 7 分・京葉線 八丁堀駅改札から徒歩約 9 分。  
日比谷線 八丁堀駅は桜川公園 (築地駅寄り) 方面改札口を利用。京葉線 八丁堀駅は改札を出て、東京メトロ日比谷線方向に進む。A3 出口から右手に進み、入船二丁目の信号を右折。
- 日比谷線 築地駅から徒歩約 7 分。入船橋 (八丁堀駅寄り) 方面改札口を利用。4 番出口からまっすぐ進み、入船二丁目の信号を左折。3 番出口からは横断歩道を渡ってから、まっすぐ進む。
- 東京駅から  
JR 山手線・外回り有楽町駅下車。東京メトロ有楽町線乗り換え。

## 第2回＜若手印刷人のためのオープンセミナー＞概要

### 全体テーマ 『印刷産業の経営課題と経営戦略』

主旨 社会とともに成長発展していく印刷産業の社会的責任を理解した上で、次代に挑戦する印刷業界の新たな力(価値)を学び、経営戦略に役立てて頂きたいと考えます。

参加者の多様な意見やアイデアを結集させ、印刷産業の新たな価値創出への大きな手掛かりを獲得できることを目標にします。自社の経営資源(リソース)を活用した経営戦略を立ち上げるための一助として、各自が応用展開できるように双方向の研究・考察を行います。

### 講義内容

11月7日(火)

#### 1.はじめに 日本プリンティングアカデミー(猪股)

柔軟な思考トレーニングを取り入れたマーケティング力や経営に向けた基本姿勢を学ぶ

#### 2.ソーシャルメディアの基本と知識～マーケティングと印刷を繋ぐ～日本プリンティングアカデミー(佐藤)

ダイレクトマーケティングにおいて最重要な位置づけであるソーシャルメディア(ブログ/マイクロブログ/ポッドキャスト/ソーシャルブックマーク/オンラインビデオ)からどう利益を上げ、かつ Facebook/Twitter/YouTube などのソーシャルメディア戦略に展開するのか、9つの重要ポイントを学ぶ。

#### 3.技術動向 ～技能五輪、デジタルプレス他 (北嶋)

本講座では、22歳以下の若人が集まって2年に1回開催される「技能五輪国際大会(今年は10月にアラブ首長国連邦アブダビで実施)」の概要と参加の意義について説明する。

#### 4.環境課題と対策 (石井)

印刷業界は様々な環境負荷を与える業界であるため、公害防止を中心とした法規制の遵守と、法規制ではないが、これらの環境負荷を低減するための自主的取組(=環境自主行動計画)を推進している。だれでもが「印刷産業=環境配慮産業」と認識できるよう、環境関連テーマに積極的に取組み、その成果を広く社会に周知していく、その状況について説明する。

#### 5.グリーンプリンティングの理解 (殖栗)

印刷企業が行わなければならない環境対策とは何でしょうか。法を守ることだけでしょうか。グリーンプリンティングは、印刷企業が行うべき環境対策、印刷工場が使用する環境にやさしい資機材、お客さんに提案する環境に配慮した印刷製品、それぞれがどういうものか、具体的に提示し、認定制度を実施しています。業界団体が主導している本制度の基本を解説する。

11月21日(火)

6. CSRと産連グランドデザイン (神戸)

CSR(企業の社会的責任)は、今日の企業経営の中核とすべき考え方です。  
本講座では、CSRとは何か、なぜいまCSRに取り組む必要があるのかなどについてわかりやすく解説する。  
日印産連のグランドデザインもこれからの印刷産業の発展のために、印刷産業全体で社会的責任を高めていくべきであるという考えにのっとり設計された戦略。本講座では、グランドデザインの具体的な展開として活動している施策の概要を説明する。

7. 広報と営業について考える (杉村)

印刷会社の広報活動や営業活動はどのように行えば効果が出せるのか。  
BtoB 企業という特徴を活かした印刷会社ならではの戦略や戦術について一緒に考える。

8. 地域おこしワークショップ(大島)

印刷会社は単に目先の受注仕事をめざしてやっているのではいつまでたっても市場は広まらない。市場を拡大するためにいま、何が必要なのか? アクティブに企画を立案し、地域や他の事業者と地域の資源情報を共有し、有効活用することによって大きなビジネスチャンスを獲得している事例を参考にして、地域おこしを考えてみる。

11月28日(火)

9. 個人情報保護とプライバシーマーク制度 (上村)

個人情報って何? 答えられますか。現在、私達自身、様々な場面で個人情報を提供しています。その提供先の一つである企業から個人情報が漏れいたした場合、悪意のある者から不必要なDMや不正な請求等を受けるリスクがあります。では印刷会社は個人情報を扱っているでしょうか? 個人情報の適正な管理と活用について学び、関連してプライバシーマーク制度の概要と日印産連プライバシーマーク審査センターの活動についても理解を深める。

10. 世界の印刷業界の動向 (石橋)

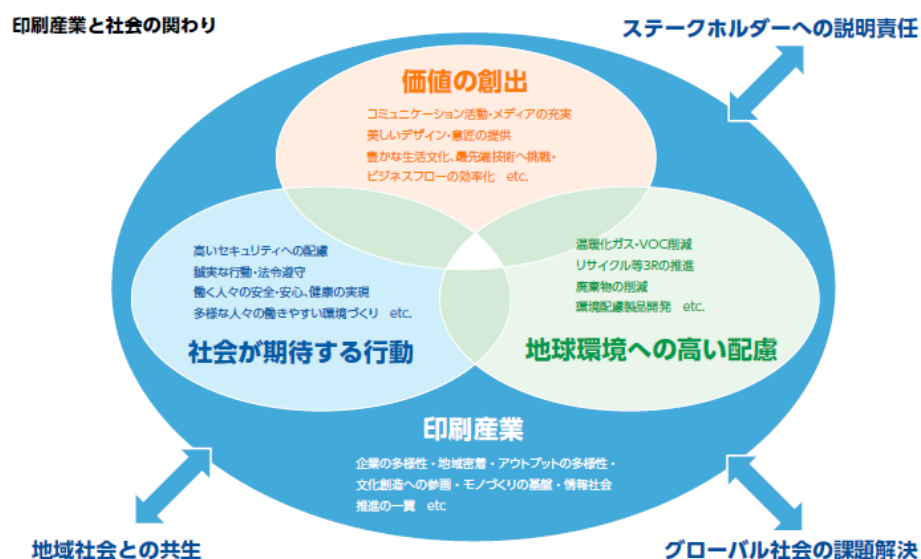
世界の主要な印刷連合会からの情報をもとに、世界の印刷業界の動向や、海外での特徴的な動きを紹介し、グローバルな戦略を考える機会とする。

11. 印刷産業を魅力ある産業にするための検討 (小野)

印刷業界の持つ良い点、誇れる点を再認識するとともに、課題を洗い出し、改善することにより、将来、若い人たちに胸を張って引き継ぐには何をすべきか。  
(一社)日本印刷産業連合会所属の10団体の1つ、印刷工業会が前年度、より良い業界を目指して、スローガン『印刷を魅力ある業界に』を掲げて活動した内容をご紹介します。一緒に検討する。

## “若手印刷人のためのオープンセミナー” 基本構想

### 1. 多様なステークホルダーとの信頼構築と社会的責任を担う事業承継教育プログラム

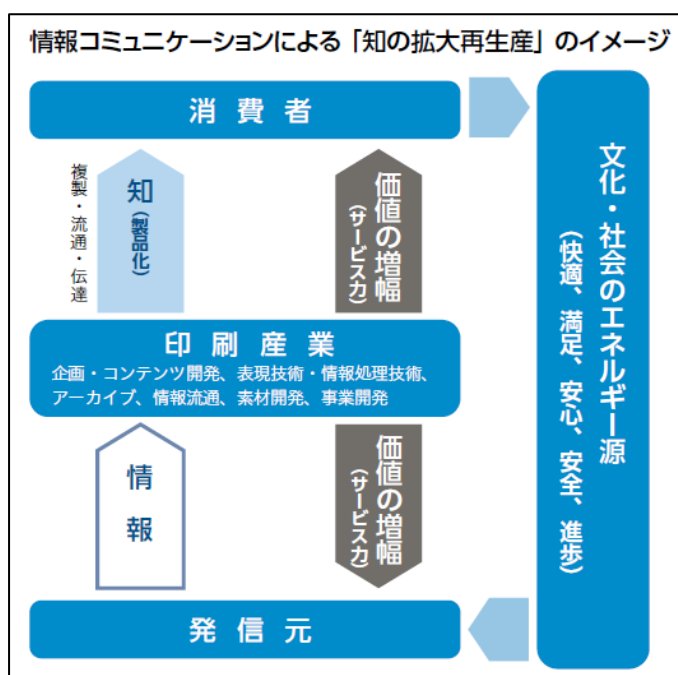


(「社会的責任報告書 SR レポート 2016」(日本印刷産業連合会, 2016) より)

印刷産業の大切な役割として、お得意先の生み出す価値の最大化を支え続けていくことが挙げられます。印刷はお得意先の業務フローの一部に組み込まれていますから、たとえば印刷産業が印刷工程の環境配慮をすることが、お得意先の環境マネジメントの向上につながります。また、お得意先の顧客である生活者の個人情報や安全に運用することで、お得意先の情報セキュリティを高め、お得意先そしてその先にいるお客様の満足度を高めることにもつながっています。こうした観点から、日印産連はグリーンプリンティング（GP）認定事業や、プライバシーマーク認定事業をはじめ、印刷産業が社会の期待にしっかりと応えていくために必要な情報の共有や、教育、啓蒙活動などを続けていく必要があります。

印刷産業は、会社の規模、取り組む事業など極めて多様かつ多彩ですが、共通して求められていることとして、顧客、取引先、社員、地域社会など多様なステークホルダーとの信頼関係をさらに高めていくことが挙げられます。こうした背景を踏まえ、2015年に日印産連は、印刷産業が社会の中で果たすべき役割を整理し、さらに高い社会的責任を果たしていくことをめざす「グランドデザイン」をとりまとめ、グランドデザインを骨格とした多様な事業活動をスタートさせました。多様なステークホルダーとの信頼関係を高め、社会的責任を担う観点から、事業承継に向けた教育プログラムはまさに必要不可欠といえます。

## 2. 印刷を通じた新しい「価値」の創出に向けたビジネスモデルの構築の必要性



前掲同書より

いものであり、知的財産権に関する正しい理解と活用は、知的価値の創造において極めて重要な意味を持っています。情報伝達としての手段から、暮らしを豊かにするツール、そして地球環境や人の健康を守る技術まで、印刷産業は社会に必要とされる新たな印刷価値の創出に取り組んでいます。特にデジタル化の進展とともに、これまでのビジネスの視点では印刷産業の価値をとらえることが極めて難しい状況となっていることから、デジタル社会の必要性に応える新たなビジネスモデルの創出が求められており、そのような観点での事業承継研究が重要なテーマとなっています。

印刷産業は、情報を媒体として「知」の流通を支え、社会の発展と文化振興の役割を担っています。印刷技術の発展とともに社会生活やビジネスにおけるコミュニケーションを促進し、その円滑な活動をサポートしてきました。伝統的な印刷技術は印刷産業の基盤であり、各印刷会社における印刷技術の習熟と次世代への継承は、今後の新しい価値創造を行っていく上でも欠かせない責任であると考えています。

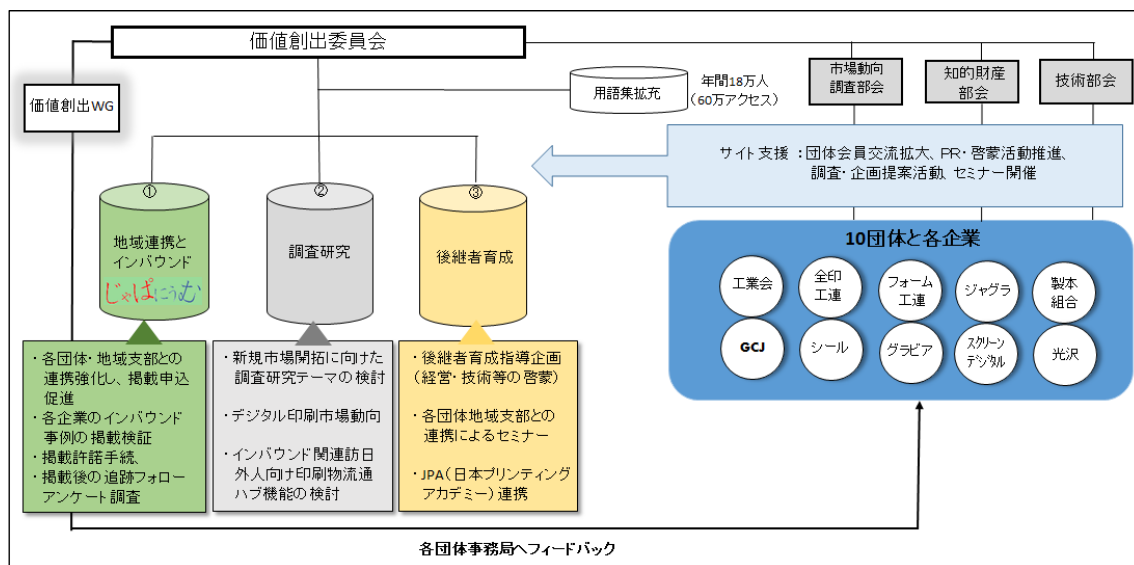
一方で、印刷に対する社会のニーズは時代とともに移り変わるため、直近の市場動向を的確に把握することが求められています。また、書籍や製品パッケージ、企業やブランドのロゴなど、印刷物は知的財産と非常に関わりの深い

## 3. 価値創出委員会と10団体連携による事業承継教育活動

印刷産業の価値創出に向け、印刷業界の情報共有・交流等を目的とした情報・ネットワーク構築が必要不可欠です。具体的な情報活用のための双方向の連携ネットワーク基盤の構築案を検討し、各団体相互協力体制のもとで具体化検討を進めていく計画です。価値創出委員会の2016年度の計画では、①地域連携とインバウンド②調査研究事業③後継者育成事業の重点課題を取り上げましたが、それらの根幹を形作るものとして、日印産連と10団体および各支部機関・各企業との密接なネットワークの構築です。その基本理念は2017年度以降も変わりありません。委員会活動と各団体・企業活動を日々の活動と实际的に結びつけていくことが必要不可欠であり、そうすることが何よりも明日の印刷産業の収穫の刈り入れにつなが

るものと確信しています。インターネット基盤構築と合わせて、事業承継に向けた実践的な教育活動が極めて重要な役割を担っているものと考えます。

### 価値創出委員会における情報基盤構築と各部会・各団体とのネットワーク体制



2016年 JPA・日印産連共催 秋季特別講義第1回<若手印刷人のためのオープンセミナー>より

以上